

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	茨城県笠間市			代表者名	山口 伸樹
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	デジタル戦略課	連絡先電話番号	0296-77-1101
担当者役職	係長	担当者氏名	井樋 さやか	連絡先E-mail	
住所	309-1792 茨城県笠間市中央3-2-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名	DX人材育成事業		
概要	デジタル活用リーダーとなることを目指す市職員50名を対象に、他自治体におけるデジタルトランスフォーメーションの事例や業務改革の進め方について講演または研修を行い、参加者の知識向上と機運醸成を図る。				
支援を求める分野	人材(DX推進のための機運の醸成) 人材(DXに関する知識習得・研修・育成)				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	66	令和6年8月23日	講演&フォローアップ	実地
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年8月30日	講演&フォローアップ(実地)	14時00分	16時45分	
			活動時間(分)	165	
2-2. 派遣場所	会場名	笠間市役所	最寄駅	友部駅	
	所在地	笠間市中央3-2-1	最寄駅からの交通手段	徒歩	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 泰格
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	アドバイザーご自身が自治体職員であることから講演内容が非常に共感できるものであり、参加者も自らの経験や感じていた課題に落とし込んで考えることができたため非常に有効な研修となった。フォローアップに関しても、こちらが抱えている課題感到共感していただいた上で解決策の参考として都城市の取り組みをご教示いただいたため、目指すべき指標をより明確化することができた。
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	42人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	41	0	0	1

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実際に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的に記入下さい)	現状笠間市では、電子申請や地理情報システムの整備、電子通知の推進など、窓口業務を含めた住民サービスの電子化に積極的に取り組んでいるが、一方でデジタル化に合わせた業務フローの見直しが行われておらず、職員の負担となっている。原課が中心となって業務を見直し、最適な形でデジタル技術を活用できる状態にするため、デジタル人材の育成が急務となっている。
支援により目指す成果(具体的に記入下さい)	同じ自治体職員である講師から実際の体験談を交えた研修を受講し、参加者がDXに対する知識向上と業務改善のコツや進め方に対して具体的なビジョンを持つことで、自らの業務においても改善を考えられるようになる。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 職員向けDX研修の実施(120分) 個別の相談への対応およびデジタル推進部門に対する助言(45分) 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	デジタル人材の重点育成対象者に対してデジタル化の進め方や考え方、具体的な事例や業務改善の実例を都城市の実際の取り組みの観点からお話しいただき、参加者は講演を通じて課題の見つけ方のコツを学ぶことができた。また課題の解決方法を考える中での一つの手段としてデジタルがあることを強く意識することができ、デジタルにとらわれない本来的な業務改善の理解へと繋がった。アドバイザーご自身が自治体職員ということから、参加者にとって講演内容は特に身近なものに感じられ、DXに対する解像度が高まった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 人材育成の一部として研修を実施していただいたため、本研修での具体的な成果物は特になし。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 研修に対する満足度、内容の分かりやすさに対しては95%の方から満足したという感想が得られた。特にDXで意識すべきことや具体的な事例に興味を引いたと答えた参加者が多く、自らの業務に落とし込みが可能な実践的な内容についての興味関心が高いことがうかがえる。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	⑤その他 デジタル人材育成対象者に向け、本支援を含めた集合研修・動画研修の実施によりデジタルと業務改革の両方の知識向上を図る。また、実際に身近な業務改善を行うことを課題として課すことで、業務プロセスを理解し再構築する経験を積む機会とする。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	デジタル人材を中心に組織全体で市役所機能のオンライン化・デジタル化を強力に推進することで、デジタルを使える住民はライフスタイルにあった方法で公共サービスを受けられるようになり、デジタルを使えない住民も必要な方に手厚い対応を提供できるようになることを目標とする。	

具体的にご記入下さい。
支援を受けた事業が成果に
つ因(自治体側に内在していた成

具体的にご記入下さい。
支援を受けた事業が成果に
つ

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可 掲載可

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

